

病診連携を利用した大腸内視鏡検査の手引き

2018年12月より病診連携システムを使った大腸内視鏡検査の予約書類や形式を改変いたしました。

■FAX 予約にてお申し込みの場合

当院「**内視鏡検査申込書**」を使用して 052-691-6053 へ FAX してください。

折り返し

「**検査予約票**」「**大腸検査を受けられる患者さんへ**」「**大腸内視鏡検査についての説明書**」

を FAX 致します（平日 19 時以降や土日祝のお申し込みの場合は翌営業日に御返事いたします）。

※鎮静下の検査を御希望の方や、内視鏡の適応について迷われる方などは、お気軽に当院消化器内科の外来受診予約をなさってください。

※インターネットでの申し込みは、従来通りですが、近日様式を FAX 予約にそろえる形となります。

■検査前までの注意

- ・検査前日の食事は、繊維質の少ない食事を勧めて下さい。
- ・検査前日の夜には軽い下剤（ラキソベロン 10ml とプルゼニド 2錠）を内服させて下さい。
- ・普段から便秘傾向の方は、数日前から緩下剤を服用していただくと検査がスムーズです。

■検査当日に御持参いただくもの（チェック・シート）

- 「検査予約票」
- 「大腸検査を受けられる患者さんへ」
- 「大腸内視鏡検査についての説明書」
- 「診療情報提供書」（貴院のもので結構です。内服薬を御記載いただくと幸いです）
- 「お薬手帳」
- 「健康保険証」
- 当院「診察券」（お持ちの方）

【「診療情報提供書」についてのお願い】

内視鏡時に場合によって組織を採取したり、切除したりすることもあります。その際に抗凝固薬、抗血小板薬の内服歴は大変重要な情報です。その他の内服薬を含め、診療情報提供書には現在の内服薬の記載を宜しくお願い致します（あるいは「お薬手帳」など飲んでいる薬がわかるものを持参していただいても結構です）。

※内服薬がわからない際は、組織生検、内視鏡的切除ができない場合があります。

■検査当日の流れ

- ・8:30 に 2 階の医療連携受付におこしいたき受付を行います。
- ・消化器内科外来にて医師より検査内容の再確認と同意書の取得を行います。
- ・午前当院の前処置室にて下剤を内服してもらい、午後検査を行います。
- ・検査後担当医より概略を説明させていただきます。

※患者さんの同意の下、ポリープ切除を施行した際には、原則当院外来で結果や今後の対応などを御説明いたしますが、患者さんの御希望により、これまで通り紹介元での御説明とする場合もございます。何かお困りのことあれば、気軽に再紹介いただければ幸いです。

※なお内視鏡検査の結果は検査後 10 日以内に郵送させていただきます。

※なにかご不明な点がございました際は、中京病院病診連携室へお気軽に御連絡ください。

（連絡先）独立行政法人地域医療機能推進機構（JCHO）中京病院 地域医療連携・相談室
電話 052-691-7151 内線 1299 （平日 9:00～17:00）
FAX 052-691-6053